

# 株式会社山川 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年12月17日

株式会社北洋銀行  
中島町支店

## 1. 基本情報

企業名	株式会社山川	
代表者名	蛭名 ユリカ	
所在地	北海道室蘭市中島本町1丁目無番地	
資本金	4,000万円	
従業員	7名(2025年03月現在)	
業種	建機レンタル販売業、一般貨物運送業、特定自主検査業	
事業内容	土木・建築・産業関連機械を中心としたレンタル事業	
沿革	1965年	個人商店 山川金物店(建築金物・電動工具販売開始) 創業
	1973年	電動工具のレンタル開始
	1979年	有限会社山川金物 設立
	2001年	有限会社山川に社名変更
	2003年	一般貨物自動車運送業 開始
	2017年	蛭名ユリカ氏が代表取締役就任 株式会社山川に組織変更

## 2. 経営理念

### 経営理念

社会から「認められる」、「求められる」、「信頼される」企業として発展を目指し地域社会に貢献する。

### 行動指針

- お客様に、より高い満足を提供し頼りになるパートナーとなる。
- お客様に、安心・安全を約束し、提供する。
- 事業を通じて社会に貢献し、信頼される行動をとる。
- 人との出会いやつながりを大切にする。
- 原点にたち還り時代の変化に対応する。
- 高品質を提供し会社の発展を目指す。

株式会社山川(以下、「当社」)は、建設機械レンタルを通じて、土木建設現場に安心・安全を提供するとともに、「Convenience(利便性)」=①「対応力」+②「高品質(メンテナンス力)」+③「自社配送(ワンストップ)」を当社の強みとして差別化を図り、地域社会に貢献できる企業を目指している。

### 3. 事業概要

当社は室蘭市に本社及び整備工場を置く建設機械レンタル業者である。主に土木建設業者向けに建設機械をレンタル販売しており、「鉄のまち」室蘭に貢献している。建設現場は工期厳守が求められるため、建設重機トラブルによるアクシデントは工程の遅れに直結し、多大な影響を与える。そのため、当社は社員一人ひとりが専門的な高い知識と責任感を持ち、現場に合わせた提案行っている。その結果、「山川の重機は整備が行き届いており、壊れにくく、現場トラブルが少ない」と業界内でも評価が高く、数多くのレポートに繋がっている。また、万が一重機トラブルが発生した場合も自社配送による代替機の提供やスピード感をもった修理等のサポート体制を構築することで、建設業者に安心安全を提供している。

当社は持続可能な社会の実現に向けて SDGs への取り組みも積極的に進めている。2024年7月には SDGs 私募債(寄付寄贈型)を活用して教育現場へ金融・経済の図書やボードゲームを寄贈し地域社会への貢献を行った。また、サステナビリティ経営方針における環境への取り組みとして、脱炭素社会実現に向けた温室効果ガス排出量の可視化と排出量削減に向けた取り組みを進めている。

当社は、経営理念に掲げる「社会から認められる、求められる、信頼される」を実行する上で、当社で働く人材を事業運営上重要な財産と位置づけ、従業員の能力や働きがいの向上に取り組んでいる。従業員の資格取得や知識を身に着ける機会の支援、有給休暇の取得促進、福利厚生強化を通じて仕事の質を担保している。

#### ■ 事業所と保有重機、配送車両と作業風景



出所：株式会社山川 提供資料

#### ■ 重機メンテナンス、修理の様子



出所：株式会社山川 提供資料

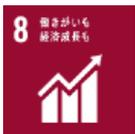
#### 4. サステナビリティ目標

株式会社山川の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率 70%とする。
関連するSDGs	 

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。